

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月24日

佐賀地方裁判所民事部

裁判所書記官 折 田 雄 哉

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 4月 9日から 令和 8年 4月16日まで
開札期日	日 時 令和 8年 4月23日 午前10時00分 場 所 佐賀地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 5月12日 午前 9時50分 場 所 佐賀地方裁判所民事部
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
<p>一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 3月24日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 入札期間経過後に取下や取消等の事情により, 開札が行われないこともありますので, ご了承下さい。</p>	



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-------------------|
| 1 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目 |
| | 地 番 | 848番16 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 13.28平方メートル |
| 2 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目 |
| | 地 番 | 848番23 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 28.47平方メートル |
| 3 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目 |
| | 地 番 | 849番41 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 190.60平方メートル |
| 4 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目849番地41 |
| | 家屋 番号 | 849番41 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺平家建 |
| | 床 面 積 | 54.65平方メートル |



物件明細書

令和 8年 2月 3日

佐賀地方裁判所民事部

裁判所書記官 折田 雄哉

1 不動産の表示

【物件番号1～4】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～4】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号4】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-------------------|
| 1 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目 |
| | 地 番 | 848番16 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 13.28平方メートル |
| 2 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目 |
| | 地 番 | 848番23 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 28.47平方メートル |
| 3 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目 |
| | 地 番 | 849番41 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 190.60平方メートル |
| 4 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目849番地41 |
| | 家屋 番号 | 849番41 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺平家建 |
| | 床 面 積 | 54.65平方メートル |



令和7年(ケ)第32号
令和7年8月8日受理
令和7年10月24日提出
その1 (物件1～4)

現況調査報告書

佐賀地方裁判所
執行官 橋 口 賢 二

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|-------------------|
| 1 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目 |
| | 地 番 | 848番16 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 13.28平方メートル |
| 2 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目 |
| | 地 番 | 848番23 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 28.47平方メートル |
| 3 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目 |
| | 地 番 | 849番41 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 190.60平方メートル |
| 4 | 所 在 | 佐賀市高木瀬東四丁目849番地41 |
| | 家屋 番号 | 849番41 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造セメント瓦葺平家建 |
| | 床 面 積 | 54.65平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土 地	物件1～3
現況地目	■宅地(物件1～3) □公衆用道路(物件) □
形 状	■公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり □土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が下記建物を所有し、占有している。 □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	
建 物	物件4
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である。 □公簿上の記載と次の点異なる(□主である建物 □附属建物) □種類: □構造: □床面積:
物件目録にない附属建物	■ない { 種類: □ある { 構造: { 床面積:
占有者及び占有状況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を居宅として占有している(空家状態)。 □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	附属の構築物等として、車庫が設置されている(写真1)。 また、建物北側と南側に、下屋状のものが設置されている(写真15、17)。
執行官保管の仮処分	■ない [地方裁判所 平成 年 () 第 号 □ある [保管開始日 平成 年 月 日
土地建物の位置関係	■建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり

(注 チェック項目欄の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<p>■佐賀市役所 都市政策課 道路管理課 担当者</p>	<p>1 本件物件が含まれる地域は都市計画区域内（市街化区域、第一種低層住居専用地域）です。</p> <p>2 物件1土地が西側で接する道路は、市道（東高木本東線）です。</p>
<p>■佐賀市上下水道局 担当者</p>	<p>1 物件1～3土地付近は下水道の供用区域で、本件物件にも、北西側に公共ますが設置されています。</p> <p>2 物件1～3土地には、西側の市道から、本件物件北西側に上水道管が配管されています。</p>
<p>■債務者兼所有者</p>	<p>1 本件物件4建物は、10年ほど前から空家状態です。本件土地建物を、第三者に貸すなどはしていません。</p> <p>2 物件4建物は、登記記録にあるように、昭和42年2月に新築されており、その後、増築等はしていません。</p> <p>3 物件4建物は、かなり古くから建っていますし、空家にしていた期間も長いので、状態は悪いと思います。</p> <p>4 上水道は、市の上水道を使用しています。下水道は、公共ますは設置されていますが、接続していません。</p> <p>5 玄関前に軽自動車1台駐まっています。私の車ですが、車検が切れており、動かすことはできません。車検を通すなどの処理ができない場合には、私のほうで処分したいと考えています。</p> <p>6 調査に関しては、私は立ち会えませんので、執行官において内部等の調査をしてもらって構いません。</p>

執行官の意見

■物件1～3土地の状況等

【形状、利用状況等】

物件1～3土地は、一体として、物件4建物の敷地等として利用されている（写真1）。

形状は、概ね公図（図面1）と同様である。建物図面（図面2）によれば、物件2土地は旧道であり、物件1、2土地は多少斜めの形状をしているが、公図（図面1）では、物件1、2とも斜めになっていないことから、厳密な意味では、建物図面（図面2）における形状は異なっている。

【隣接地】

物件1から3土地は、西側を市道（東高木東線、幅員約4m）に接し（写真1、2）、その余を私有地に接している。

【境界】

物件1～3土地と、周囲の私有地との境界付近について、いずれもブロック塀があった（写真2、15～17）。

■物件4建物の状況等

【利用状況等】

物件4建物は、債務者兼所有者が居宅（空家状態）として占有している。

【増改築、附属建物等】

物件4建物は、登記記録上、昭和42年2月に新築され、建物図面（図面2）と現状に変わりがなかったことから、増築等はされていない模様である。

【不具合等】

物件4建物は、新築後58年程度経過しており、経年に伴う劣化が認められる上、長期間空家であることから、経年以上と思われる不具合が認められた。

東の部屋に雨漏りがあり（写真9）、洗面所等の床に傷みが認められた。

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年8月8日(金) 14:15 - 14:25	執行官室	家屋見取図交付申請 (佐賀市役所へ郵送)
7年8月12日(火) 16:10 - 16:20	佐賀地方法務局	公図、地積測量図、建物図面等閲覧申請・写し受領 登記事項要約書交付申請・受領
7年8月19日(火) 15:00 - 15:15	佐賀市役所	市街化区域等に関する調査 接面道路に関する調査
7年8月26日(火) 14:40 - 15:05	物件所在地	本件土地・建物概観調査、写真撮影
7年9月2日(火) 10:25 - 11:35	物件所在地	本件土地・建物調査、写真撮影 債務者兼所有者と面談 (その後、数回に分けて電話聴取) (評価人同行)
7年9月2日(火) 14:50 - 15:00	佐賀市上下水道局 (佐賀市若宮3丁目)	上下水道に関する調査
—		
—		
—		
—		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 債務者兼所有者からは、令和7年9月2日以降も、電話により数回に分けて聴取を行った。</p>		

1 849-6

(座標値種別：図上測定)

-65248.590



-65373.590 (座標値種別：図上測定)

地番区域見出
高木瀬東4丁目

請求部分	所在 佐賀市高木瀬東四丁目				地番	849番41			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)	種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)	昭和62年8月7日		補記事項	

A3判をA4判に縮小

登記年月日：昭和42年8月1日

7033773

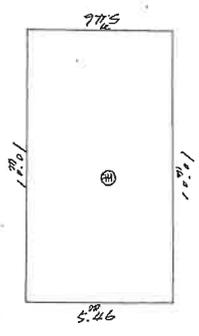
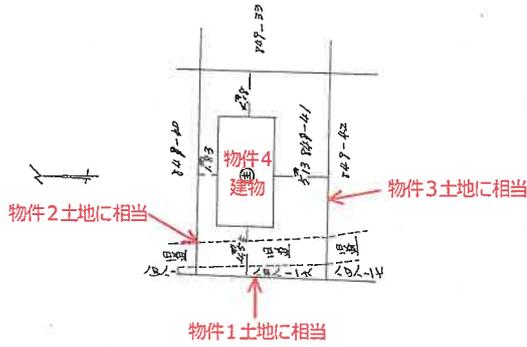
建築物各階平面図

平成42年8月 / 日登記

家屋番号	247-41
建物の所在	佐賀市高木瀬町大字東高木字三本黒木609番地 4/4

高木瀬東四丁目

製作年月日	昭和42年7月30日
製作者	
申請人	



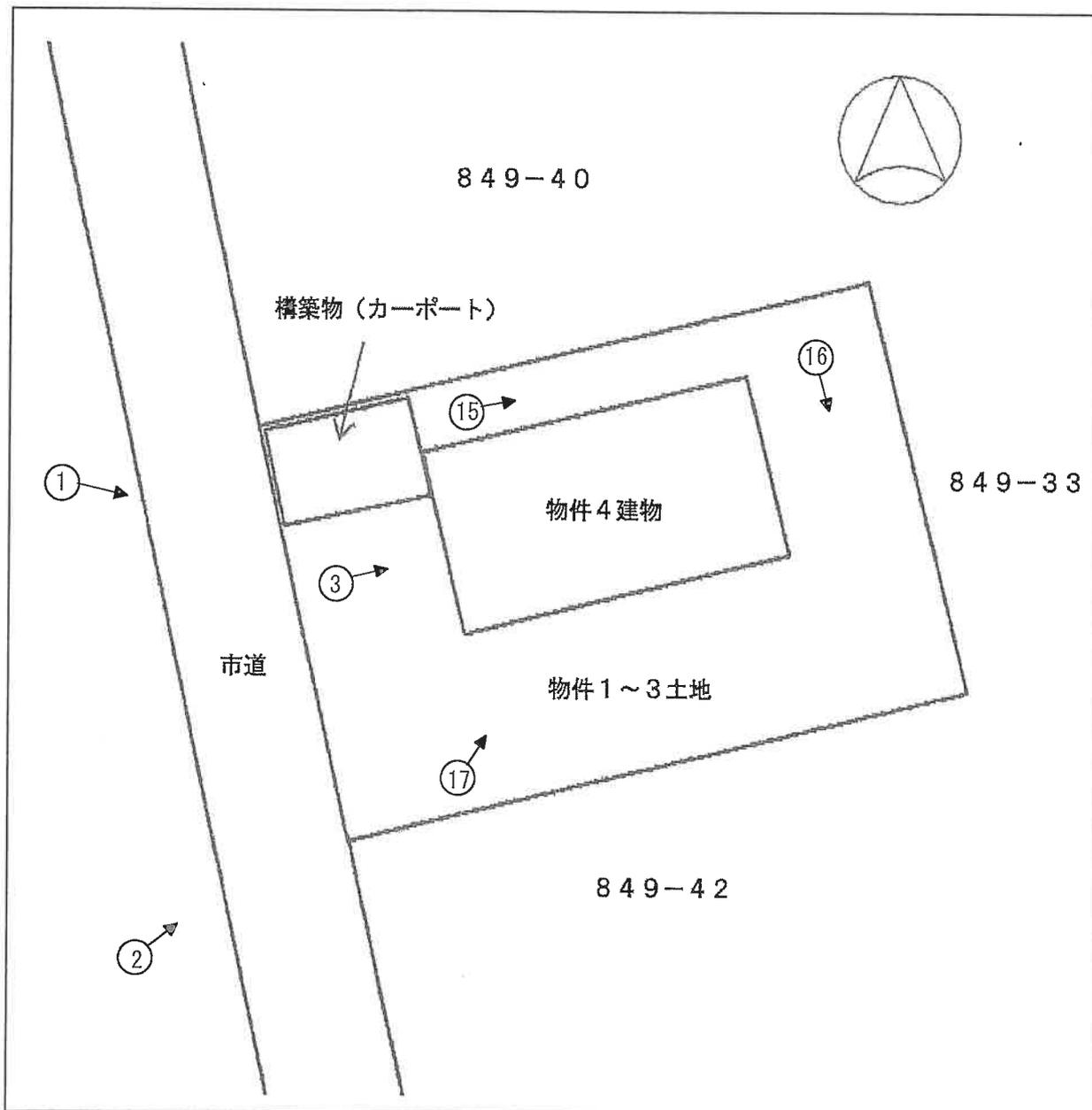
$10.01 \times 5.46 = 54.6446 \text{ m}^2$

(佐賀県土地家屋調査士会 用紙)

縮尺	1/500
縮尺	1/500

A3判をA4判に縮小

土地建物位置関係図
(兼写真撮影位置方向図)



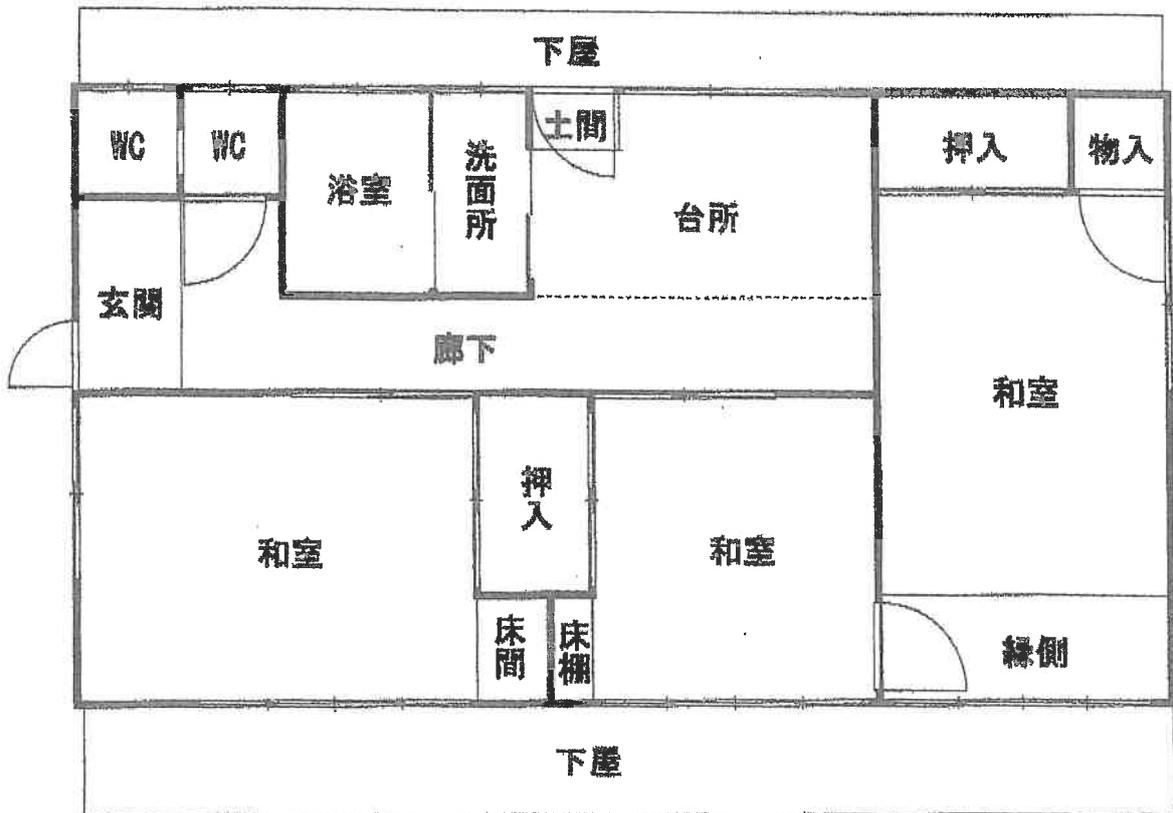
※本図は、建物等の概略位置等を示したものである。

↑ 写真撮影位置方向

建物間取図

物件 4 建物

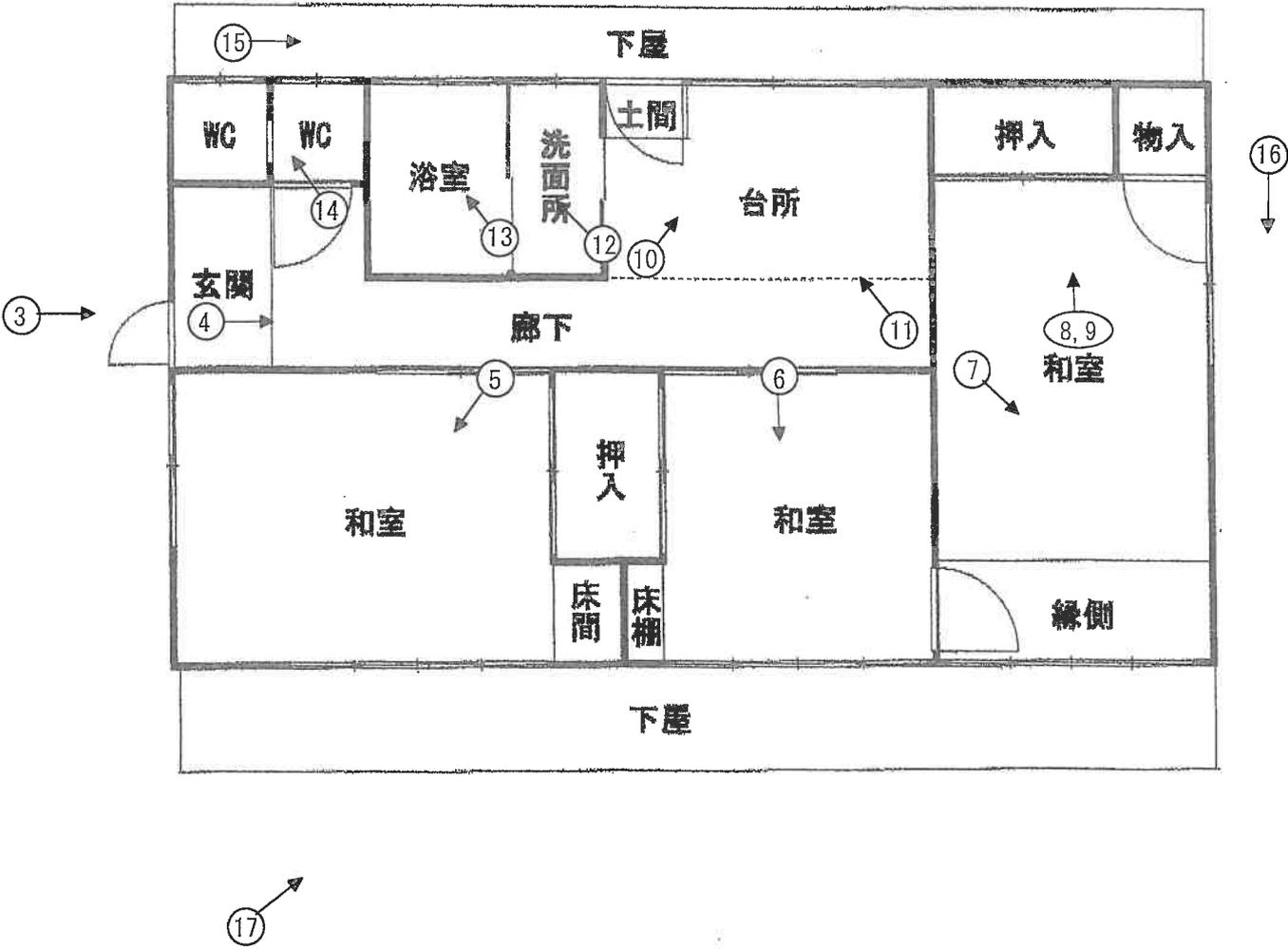
1 F



写真撮影位置方向図

物件 4 建物

1 F



↑ 写真撮影位置方向

(写真1)



(写真2)



(写真3)



(写真4)



(写真5)



(写真6)



(写真7)



(写真8)



(写真9)



(写真10)



(写真11)



(写真12)



(写真13)



(写真14)



(写真15)



(写真16)



(写真17)



令和7年（ケ）第 32 号
令和7年9月2日現地調査
令和7年10月17日評 価

佐賀地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 松 本 修 二
(K2508-01)

第1 評価額

一括価格	
金 7,215,000 円	
内訳価格	
物件1 (土地)	金 319,000 円
物件2 (土地)	金 685,000 円
物件3 (土地)	金 4,584,000 円
物件4 (建物)	金 1,627,000 円

- 1 一括価格は、物件1乃至4の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1乃至3の内訳価格は物件4のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件4の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1		次頁物件目録記載のとおり	
2		次頁物件目録記載のとおり	
3		次頁物件目録記載のとおり	
4		次頁物件目録記載のとおり	
番号	特記事項		
	特にない		

*現況欄に記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

物件目録

- | | | | |
|---|--------|-------|---|
| 1 | 所在地 | 在番目積 | 佐賀市高木瀬東四丁目
848番16
宅地
13.28平方メートル |
| 2 | 所在地 | 在番目積 | 佐賀市高木瀬東四丁目
848番23
宅地
28.47平方メートル |
| 3 | 所在地 | 在番目積 | 佐賀市高木瀬東四丁目
849番41
宅地
190.60平方メートル |
| 4 | 所家屋種構床 | 在番類造積 | 佐賀市高木瀬東四丁目849番地41
849番41
居宅
木造セメント瓦葺平家建
54.65平方メートル |

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1～3）

位置・交通	JR長崎本線「佐賀」駅の北方・道路距離約2.7km。 最寄バス停「寄人」の南東方・道路距離約130m。	
付近の状況	中規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建蔽率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第一種低層住居専用住居地域 50% (指定) 80% (指定) 無 居住誘導区域内、都市機能誘導区域外
画地条件	地積 形状 間口・奥行 地勢 その他	232.35㎡ 長方形 約12.3m ・ 約18.8m 平坦 —
接面道路の状況等	西側が幅員約4mの舗装市道（建築基準法第42条第1項第1号）に概ね等高に接面している。	
土地の利用状況等	後記物件4の敷地として利用されている。	
供給処理施設	上水道：あり（建物まで接続済み） 下水道：あり（建物へは未接続） 都市ガス：なし（前面道路に本管あり）	
特記事項	<p>土壌汚染対策法の有害物質使用特定施設には該当しない。地歴調査、現地調査の結果、土壌汚染が価格形成に大きな影響を与えることはないと判断した。</p> <p>画地の大部分が未舗装で雑草等が生い茂っている。</p> <p>下水道は負担金支払済であるが、建物には接続されていない。都市ガスは前面道路に本管はあるが引込管はない。</p>	

2 建物の概況及び利用状況（物件4）

区 分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）	昭和42年2月28日 新築
	経過年数	約 59 年
	経済的残存耐用年数	約 0 年
仕 様	構 造	木造セメント瓦葺平家建
	外 壁	モルタルほか
	内 壁	板張ほか
	天 井	板張ほか
	床	フローリング、畳等
	設 備 そ の 他	電気設備、給排水設備がある。 —
床面積（現況）	第3 目的物件記載のとおり	
現況用途等	現況用途	居宅
	間取り	後記附属資料の建物間取図のとおり。
品 等	やや劣る	
保守管理の状態	やや劣る	
建物の利用状況	建物の占有者、利用状況等は「現況調査報告書」記載のとおり。	
特 記 事 項	対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 外壁のひび割れ、室内の畳の汚れ、天井の破損、雨漏り等が見られる。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1～3（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共有 持分 オ	建付地価格 (円) カ	
一 体 利 用	1	46,600	×0.97	×13.28	×0.95	×100%	=570,000
	2	46,600	×0.97	×28.47	×0.95	×100%	=1,223,000
	3	46,600	×0.97	×190.60	×0.95	×100%	=8,185,000
			計	232.35		計	=9,978,000

ア 標準画地価格：公示地「佐賀-12」の公示価格に規準して査定した。

$$\begin{aligned}
 & \text{公示価格} \quad \text{時点修正} \quad \text{標準化補正} \quad \text{地域格差} \quad (\text{比準価格}) \\
 & 44,100\text{円}/\text{m}^2 \times \frac{103.5}{100} \times \frac{100}{101} \times \frac{100}{97} = 46,600\text{円}/\text{m}^2 \\
 & \hspace{15em} (\text{上三桁未満四捨五入})
 \end{aligned}$$

時点修正：標準価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：方位+1

$$\begin{aligned}
 & \text{地域格差：街路条件} \quad \text{接近条件} \quad \text{環境条件} \quad \text{行政的条件} \quad \text{地域格差} \\
 & \quad \quad 1.00 \quad \times \quad 0.99 \quad \times \quad 0.98 \quad \times \quad 1.00 \quad = \quad 0.97
 \end{aligned}$$

$$\begin{array}{rcl}
 \text{駅距離} & -1 & \text{周辺の土地利用状況} & -2 \\
 \hline
 \text{接近条件の計} & -1 & \text{環境条件の計} & -2
 \end{array}$$

$$\begin{aligned}
 & \text{イ 個別格差：} \quad \text{方位} \quad \text{雑草が生} \quad \text{下水建物に} \quad \text{ガス引込} \\
 & \quad \quad \quad \quad \quad \quad \text{い茂って} \quad \text{いる} \quad \text{接続なし} \quad \text{管なし} \quad \text{個別格差} \\
 & \quad \quad \quad \quad \quad \quad 1.01 \quad \times \quad 0.98 \quad \times \quad 0.99 \quad \times \quad 0.99 \quad = \quad 0.97
 \end{aligned}$$

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

オ 共有持分：完全所有権。

② 物件4（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格(円) エ
4	150,000	×54.65	×0.04	=328,000

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現 価 率：減価修正にあたっては、耐用年数に基づく方法のうち定率法を採用し、それにより求めた現価率を基本として、これに観察減価法による補正を施して建物の現価率を査定した。

$$\text{物件4} : R^{n/N} \times (1 \pm q) = 0.050 \times 0.80 = 0.04$$

項目	物件区分	物件4
R：残価率		5%
n：経過年数		約59年
N：経済的全耐用年数		約59年
q：観察減価法による補正率		-20%

q：外壁のひび割れ、室内の畳の汚れ、天井の破損、雨漏り等を考量し、20%減価した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格(円)		土地利用権等割合		土地利用権等価格(円)
	ア		イ		ア×イ=ウ
一 体 利 用	1	570,000	×0.20	法定地上権	= 114,000
	2	1,223,000	×0.20	法定地上権	= 245,000
	3	8,185,000	×0.20	法定地上権	= 1,637,000
合 計					1,996,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を20%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎と なる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評 価 額 (円)
1	(570,000	- 114,000)	/	×1.00	×0.70	= 319,000
2	(1,223,000	- 245,000)	/	×1.00	×0.70	= 685,000
3	(8,185,000	- 1,637,000)	/	×1.00	×0.70	= 4,584,000
4	(328,000	+ 1,996,000)	×1.00	×1.00	×0.70	= 1,627,000
一括価格 (合計)						7,215,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：必要なし。

オ 競売市場修正：「第2評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

地価公示価格 (佐賀-12)

所 在 : 佐賀市高木瀬東6丁目406番35

価 格 : 44,100円/㎡ (対前年変動率 5.0%)

位 置 : JR長崎本線「佐賀」駅の北方、道路距離約3.2km。

価 格 時 点 : 令和7年1月1日

地 積 : 229㎡

供給処理施設 : 上水道、下水道、ガスがある。

接 面 街 路 : 西側が幅員約4mの舗装市道に接面。

用 途 指 定 等 : 市街化区域、第一種低層住居専用地域
(指定建蔽率 50% ; 指定容積率 80%)

地 域 の 概 要 : 中規模一般住宅が建ち並ぶ郊外の住宅地域

第7 附属資料

位置図

不動産登記法第14条第1項地図(写)

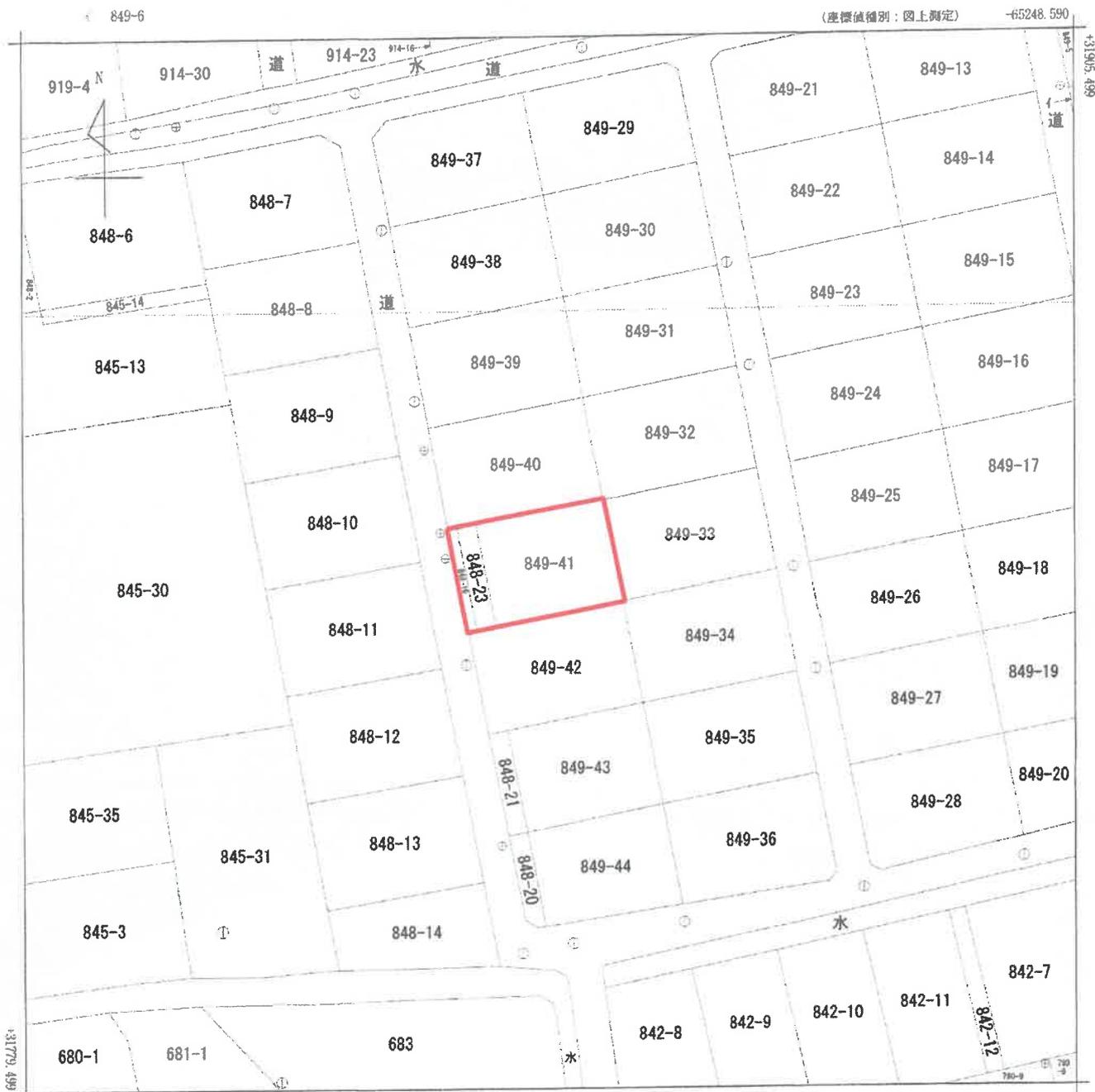
建物図面・各階平面図(写)

土地建物位置関係図

建物間取図

以 上





地番区域見出
高木瀬東4丁目

請求部	所在	佐賀市高木瀬東四丁目				地番	849番41			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)	昭和62年8月7日		補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。
(佐賀地方法務局管轄)

令和7年6月2日
福岡法務局

地図整理番号: M72638

登記官

登記年月日：昭和42年8月11日

7033773

建築物各階平面図

平成42年8月 / 日登記

家屋番号

247-41

建築物の所在

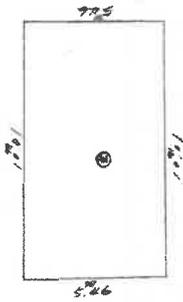
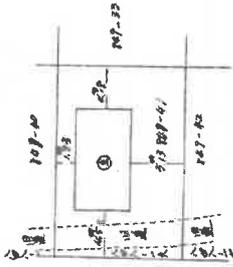
佐賀市高木瀬町大字高木瀬字三本黒木(旧)番地741

高木瀬東四丁目

作製年	月	日
昭和42年	7月	31日

作製者

申請人



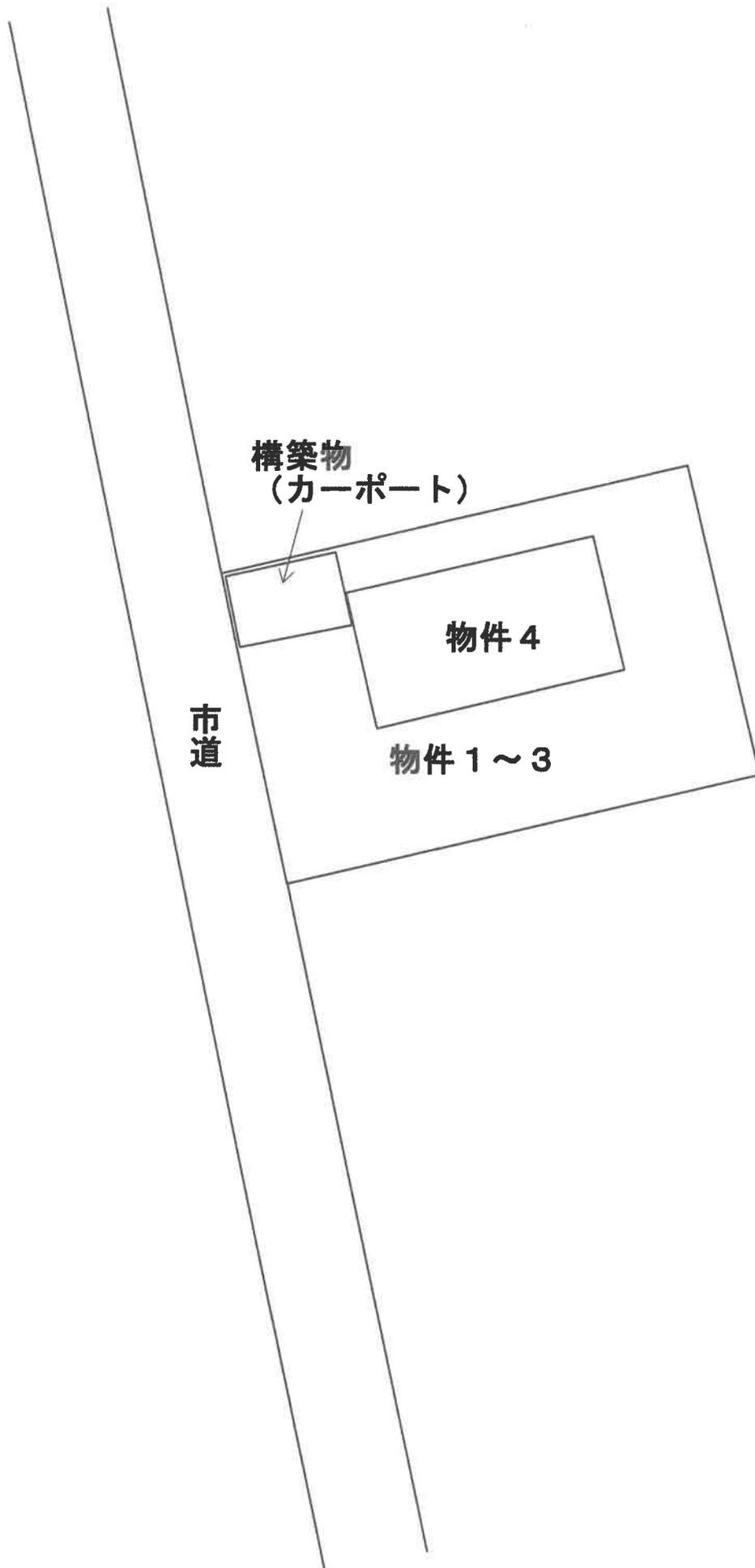
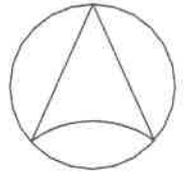
10.00 x 5.46 = 54.66 坪

縮尺 1/500
 高さ 1/500
 図面 1/500
 面積 1/500

(佐賀県土地家屋調査士会用紙)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
 (佐賀県地方務局管轄)
 昭和7年6月2日 福岡法務局 登記官

土地建物位置関係図



建物間取図

1 F

